

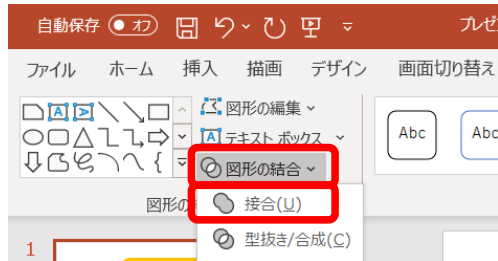
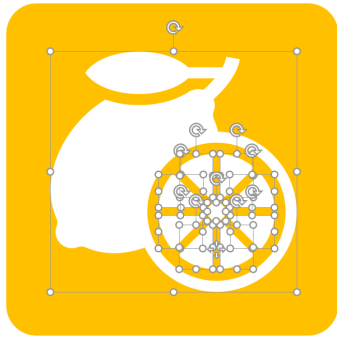


# ボコットデザイン

このマニュアルは PowerPoint Microsoft 365 バージョン 2023 で書かれています

1		<p>まずは、簡単なフラットデザインのアイコンを作ります。</p> <p>「レイアウト」→「白紙」。</p>
2		<p>「挿入」→「図形」→「四角形:角を丸くする」。</p>
3		<p>「Shift」キーを押しながら、正方形比率の角丸四角形を描きます。</p>
4		<p>オレンジ色の●を動かして、角の丸みを調整。</p>
5		<p>「図形の枠線」は「枠線なし」。</p> <p>「図形の塗りつぶし」はお好みで。</p>

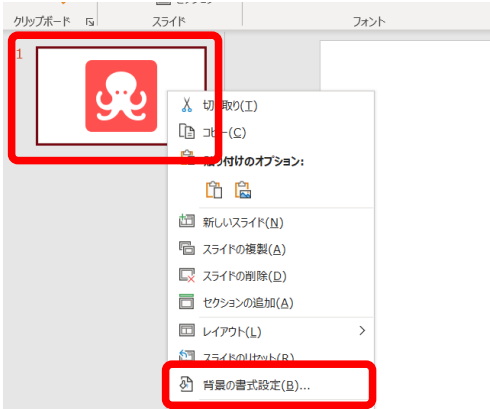
6		「挿入」→「アイコン」。
7		好きなアイコンを選びましょう。
8		適当なサイズ・位置に調整。
9		「グラフィックスの塗りつぶし」→「白」。
10		<p>これで簡単なアイコンができました。</p> <p>このままアイコンにしたい場合は、角丸四角形とアイコンを選択し、右クリックで「図として保存」すれば OK です。</p>
11		<p>「Ctrl」 + 「Shift」 + 「G」 キーでグループ化解除。確認メッセージが出るので「はい」。</p> <p>再度、「Ctrl」 + 「Shift」 + 「G」 キーでグループ化解除。確認メッセージがでなければ OK。</p> <p>出た場合は、「はい」で、メッセージが出なくなるまで繰り返します。</p> <p>たいてい 1、2 回ですみます。</p> <p>アイコン画像を図形にするためです。</p>



グループ化を解除したときに、アイコンパーツが複数に分かれる場合があります。

このようなときは、「図形の結合」→「接合」で、1つの図形にまとめておきます。

12



画面左のスライドのサムネイルを右クリックし、「背景の書式設定」。

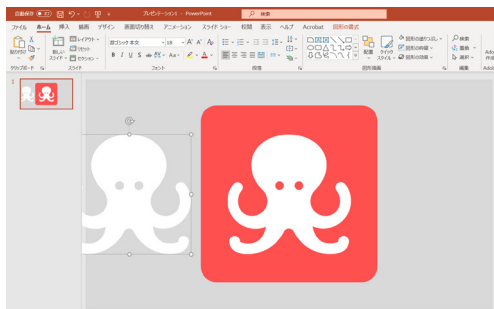
13



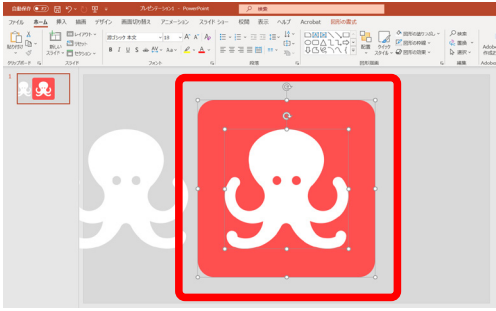
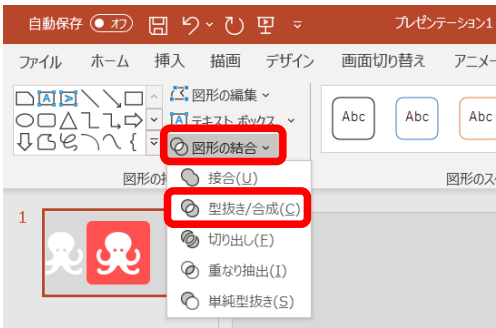

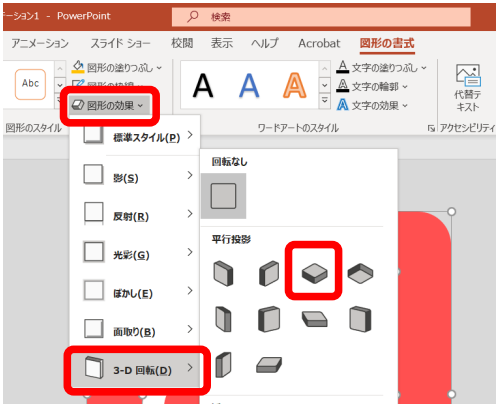


画面右に「背景の書式設定」ウィンドウが開くので、「色」を適当にグレー。

作業をしやすくするためなので、アイコンや角丸四角形に使っている色と同じでなければ何色でもいいです。

14

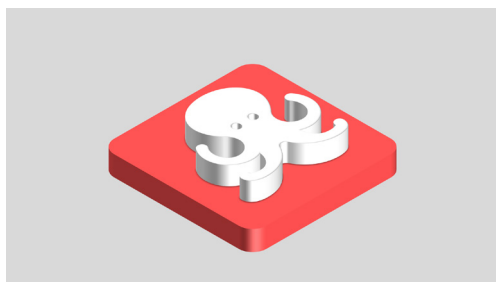


アイコンを選択し、「Ctrl」+「D」キーで複製。端に寄せます。

15		<p>「Shift」キーを押しながら、 角丸四角形→アイコンの順に選択。</p>
16		<p>「図形の書式」→「図形の結合」→「型抜き / 合成」。</p>
17		<p>端に寄せておいた複製したアイコンを穴の位置に戻します。</p>
18		<p>アイコンと角丸四角形の両方を選択し、 「図形の効果」→「3-D 回転」→「等角投影: 上」。</p>
19		<p>角丸四角形を選択のみ選択し、 「図形の書式設定」の  をクリック。</p>

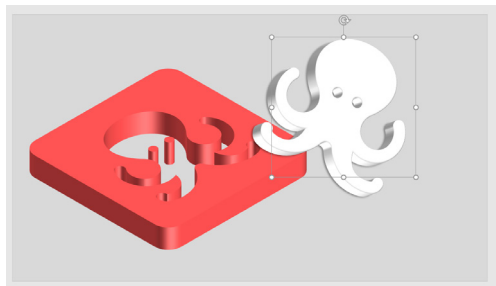
20		<p>「3-D 書式」 → 「奥行き」を「55」に。</p> <p>数値は適当に調整してください。</p>
21		<p>今度は、アイコンを選択し、「奥行き」を「50」。</p>
22		<p>輪郭を少しはっきりさせるために、「面取り:上」の「高さ」を少しだけ上げる。</p>
23		<p>アイコンが穴の上にくるよう微調整。</p>
24		<p>「影」 → 「標準スタイル」 → 「オフセット:左下」。</p>


25

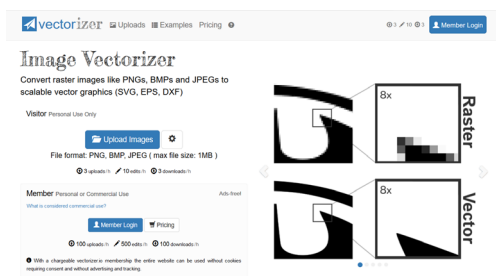


ポコットデザインの完成です。

補  
足



アイコンを飛び出させる場合は、「図形の書式設定」の  をクリックし、「3-D 回転」の XYZ の値で調整します。



上級者向けですが、既存のアイコン画像をポコットデザインにするには、画像をラスター画像からベクタ画像 (.svg) にする必要があります。

[Image Vectorizer](https://www.vectorizer.io/)